

検討の観点と 内容の特色

この資料は、令和7年度中学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。



目次

- ⋮ 教育基本法との関連 ②
- ⋮ 学習指導要領との関連 ③
- ⋮ 今日的教育課題への対応 ⑤
- ⋮ 全ての生徒が学びやすい紙面への工夫 ⑧
- ⋮ 用紙・印刷・造本 ⑧

■ 教育基本法との関連

教育基本法第2条各号に掲げられた「教育の目標」の達成に資するよう、保健体育科の目標および内容に照らして、学習活動や教材が適切に選定、配列されている。

教育基本法第2条	「新編 新しい保健体育」の特色
<p>第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本文ページは「見つける」「学習課題」「課題の解決（発問、本文・資料、活用する）」「広げる」のステップが学習の流れに沿って配置されており、主体的・対話的で深い学びを通して、幅広い知識と教養を身につけ、健康の保持増進や豊かなスポーツライフを実現する資質・能力が育成されるよう配慮されている。【全体】 巻頭には口絵、各章末には今日的な課題に対応した章末資料、巻末には命や健康を守るためのスキルを掲載した巻末スキルブック、さらに合計約150のQRコンテンツが設けられており、運動や健康・安全についての幅広い知識と教養を身につけることができるよう配慮されている。【全体】 各章扉に道徳との関連を示すとともに、随所に道徳教育に関連する場面が示されており、豊かな情操と道徳心を培うように配慮されている。【p.13、27、39、55、67、89、109、111、121、141、161】 保健編1章では、健やかな身体を養うための運動、食事、休養および睡眠について、自身で考えながら学習を行えるよう配慮されている。【p.13-26】 保健編4章では、生活習慣病や喫煙・飲酒・薬物乱用の害に関する知識を身につけ、健やかな身体を養うための適切な生活習慣について理解できるよう配慮されている。【p.89-108】
<p>第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 心身の発育・発達には個人差があることが本文の随所に記され、個人の価値を尊重するよう配慮されている。【p.29、31、32、33、34、36】 思春期の心の変化や性への関心については、本文で「異性などほかの人への関心」と記述され、さらに、章末資料としてSOGIEの考え方を基に構成した「性の多様性」が掲載されているなど、個人の価値を尊重するよう配慮されている。【p.36、51】 本文ページは主体的に思考、判断、表現しながら課題を解決していく構成になっており、個人の能力を伸ばし、創造性を培うことができるよう配慮されている。【p.全体】 「心の健康」に6単位時間が配当され、社会性や自己形成について丁寧に記述されており、自主および自律について深く考えることができるよう配慮されている。【p.38-49】 各章末の「学習のまとめ」には、章末問題のQRコンテンツが2種類設けられており、各自が自主的に繰り返し学習を振り返ることができるよう配慮されている。【p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】 各章末の「学習のまとめ」には、「日常生活に生かそう」や「SDGsについて考えよう」のワークシート（QRコンテンツ）が設けられており、各自が自主的に学びを生かし、さらなる学びに向かうことができるよう配慮されている。【p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】 各章扉の「保健体育の職業」には、各章に関連する仕事に従事する人のメッセージが取り上げられており、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。【p.13、27、55、67、89、109、121、141、161】 体育編1章の章末資料「私とスポーツ」には、さまざまな形で運動やスポーツに関わる人のメッセージが取り上げられており、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。【p.62-63】
<p>第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習や地域の活動に協力して取り組む生徒の挿絵や写真が掲載されており、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずることができるよう配慮されている。【口絵1、p.10、11、27、39、40、41、55、60、89、111ほか】 運動やスポーツを通じた多様な人々の交流や、中学生が地域の人たちと協力して防災・減災に取り組む姿、健康を守る社会の取り組みなどが紹介されており、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度が養われるよう配慮されている。【p.1、81、164、167ほか】 口絵1「私たちの未来とSDGs」、章末資料「SDGsに取り組む町（鹿児島県大崎町）」では、SDGsの目標達成に向けて取り組む活動を取り上げ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度が養われるよう配慮されている。【口絵1、p.140】 保健編6章「保健の学習を振り返ろう」では、ヘルスプロモーションの考え方にに基づき、地域社会を支える一員としての自覚を促し、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度が養われるよう配慮されている。【p.156-157】
<p>第4号 生命を尊び、自然を大切に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 口絵1「私たちの未来とSDGs」では、プロギング、スポーツウェアのリサイクル、バッド用木材の植樹活動、エコスタジアムプロジェクトが掲載されており、保健体育の観点から環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。【口絵1】

し、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

- ・章末資料「胎児を育てる母体の神秘—胎盤とへその緒—」が掲載されており、生命の尊さについて考えることができるよう配慮されている。【p.50】
- ・保健編5章「健康と環境」では、環境が健康に与える影響を、資料などを基に科学的に考えられるよう配慮されている。【p.121-140】
- ・章末資料「地球温暖化による健康や安全への影響」【SDGsに取り組む町（鹿児島県大崎町）】が掲載されており、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。【p.138-139、140】

第5号

伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

- ・中学生が地域のひと協力して活動する場面が随所に掲載されていたり、「広げる」で自分の地域について調べる活動が多数設定されていたりするなど、伝統と文化を尊重し、国と郷土を愛する態度を養うことができるよう配慮されている。【p.73、75、77、79、81】
- ・スポーツにより国や民族を超えて人々が交流する姿や、健康の保持増進についてグローバルに考えられる資料が随所に掲載されており、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。【口絵1、p.158-159、161-170】
- ・巻頭には口絵1「私たちの未来とSDGs」、各章末には「SDGsについて考えよう」のワークシート（QRコンテンツ）が設けられており、学習を基にSDGsの目標達成のためにできることを考えられるよう配慮されている。【口絵1、p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】

学習指導要領との関連

学習指導要領に示された目標を達成できるよう、内容と指導計画作成上の配慮事項、内容の取扱いを、不足なく適切に取り上げている。

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
学習指導要領の目標に則っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校学習指導要領（保健体育科）に示された目標に則り、体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心や体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することができるように、教科書全体の構成、各単元の流れ、口絵や章末の資料、QRコンテンツなどが工夫されている。【全体】
体育や保健の見方・考え方を働かせる内容となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、テクノロジー、情報等の教科横断的な諸課題について、体育や保健の見方・考え方を働かせて考えることができるように工夫されている。【口絵1、口絵2、口絵3】 ・各単元の「見つける」「学習課題」「課題の解決（発問、本文・資料、活用する）」「広げる」では、体育や保健の見方・考え方を働かせながら学習を進めることができるような課題や学習活動が設定されている。【全体】
知識および技能の習得への取り組みは適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識は本文で簡潔にまとめられており、キーワードはゴシック体となっている。また、各章末には、「キーワードの解説」のQRコンテンツが用意されている。【p.26、54、65ほか】 ・各章末には、章末問題のQRコンテンツが2種類用意されており、生徒が自主的に繰り返して知識の習得状況を確認することができるよう配慮されている。【p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】 ・巻末スキルブックには、保健分野の技能をはじめ、命や健康を守るために必要な20のスキルが、豊富なイラストや写真とともに分かりやすく示されている。さらに、スキルをいつでも動画で確認できるQRコンテンツが用意されている。【p.177-194】
思考力、判断力、表現力の育成への取り組みは適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の活動「見つける」「学習課題」「課題の解決（発問、本文・資料、活用する）」「広げる」は、それぞれのステップに応じて思考力、判断力、表現力を育成することができるような発問が設定されており、課題の合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、それを表現することができるように配慮されている。【全体】 ・「活用する」では、習得した知識・技能を活用してより深く考える活動が設定されている。【p.47、61ほか】 ・思考ツールをはじめ、生徒の思考、判断、表現を助けるQRコンテンツが用意されている。【p.44、71ほか】

●命や健康を守る20のスキルを掲載した「巻末スキルブック」



▲ p.177

●思考、判断、表現を助ける思考ツール（QRコンテンツ）



□ 欲求の分類 (p.44)

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「見つける」では、日常経験などから自他の課題発見につながる発問が設定され、学習課題を自分のものとし、主体的に課題解決に取り組むことができるよう配慮されている。【p.40、42、76、96、128、162ほか】 ・「課題の解決」では、内容のまとまりごとに「発問」が設けられ、資料などを主体的に読み解き理解できるよう配慮されている。【p.30、48、56、68、90、124、150、165ほか】 ・「活用する」では、他者に説明したり他者と話し合ったりする活動が設けられている。【p.17、31、59ほか】
学びに向かう力、人間性への配慮は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「この教科書の使い方」「保健体育の学習方法」が掲載されており、教科書の構成を理解し、保健体育の学習に主体的に取り組めるよう配慮されている。【p.6-7、10-11】 ・各単元の「広げる」には、学習したことを自他の生活に当てはめて考える活動が設けられており、さらなる学びへの意欲を喚起するよう工夫されている。【p.17、31、59、73、79、103、113、133ほか】 ・各章末の「学習のまとめ」には、「日常生活に生かそう」「SDGsについて考えよう」のQRコンテンツ（ワークシート）が設けられており、学びを生活や社会に生かす態度を養うことができるよう配慮されている。【p.26、54、65ほか】
豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力が育成されるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな年齢の人たちが、さまざまな形でスポーツに関わり楽しんでいる姿が掲載されており、生涯にわたってスポーツに関わり、その楽しさや喜びを味わう意欲がわくよう配慮されている。【p.60-61、62-63ほか】 ・スポーツにはさまざまな違いを超えて人々を結びつける力があることを示す事例が豊富に掲載されており、運動やスポーツを通して仲間と交流する意義や楽しさ、そのための工夫について考えることができるよう配慮されている。【p.57、161-167ほか】
生涯にわたって心身の健康を保持増進するための工夫がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野各単元の「見つける」「学習課題」「課題の解決（発問、本文・資料、活用する）」「広げる」の活動を通して身についた資質・能力によって、現在および将来の生活において、健康に関する課題に対して、科学的な思考と正しい判断のもとに適切な意思決定・行動選択を行い、適切に実践していくことができるよう工夫されている。【全体】
内容は系統的、発展的に組織され、配列・分量は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ・学年別に内容が配列され、学習指導要領に示された内容の所定配当時数内での指導が可能ないように構成されている。【全体】 ・1単元が1単位時間2ページ構成となっており、見通しをもって学習できるように配慮されている。【全体】 ・保健の技能をはじめ、命や健康を守るためのスキルが、巻末スキルブックにまとめられている。【p.177-194】

●主体的・対話的で深い学びを実現する学習の流れ



●学びを生かしやすい配列の工夫

- ・「交通事故」の学習を、自転車交通事故が多い学年冒頭に
- ・「自然災害」の学習を、大雨による自然災害が多発する夏前に
- ・「心肺蘇生法」の学習を、夏の水泳の学習と関連づけて
- ・「熱中症」の学習を、気温の上がり始める夏前に
- ・「感染症」の学習を、感染症が本格的に流行する冬前に

1年		教科書ページ
保健編 1章	健康な生活と疾病の予防①	13
保健編 2章	心身の機能の発達と心の健康	27
体育編 1章	運動やスポーツの多様性	55
2年		
保健編 3章	傷害の防止	67
保健編 4章	健康な生活と疾病の予防②	89
体育編 2章	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	109
3年		
保健編 5章	健康と環境	121
保健編 6章	健康な生活と疾病の予防③	141
体育編 3章	文化としてのスポーツの意義	161

p.78-79 ▶



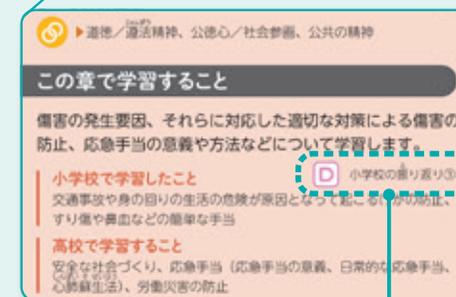
今日的な教育課題への対応

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
カリキュラム・マネジメントが行いやすいように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各章扉では、小学校で学習したこと、中学校で学習すること、高校で学習することを明示し、小・中・高を通じて系統性のある指導ができるよう配慮されている。また、道徳との関連が示されている。【p.13、27、55、67、89、109、121、141、161】 本文側注欄には、随所に📍マークで体育分野と保健分野の関連が明記されている。【p.16、17、56ほか】 本文側注欄には、随所に📍マークで他教科との関連が示されている。また、QRコンテンツとして、他教科の教科書紙面を見ることができるよう工夫されている。【p.18、30、79、135、144、154ほか】 学習内容に関連する専門家の解説動画がQRコンテンツとして用意されている。【p.21、130、153ほか】
学習評価を適切に行うことができるように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「課題の解決」では「発問」や「活用する」などにおける発言や記述から、思考、判断、表現を評価できるよう配慮されている。【全体】 各章末「学習のまとめ」には章末問題のQRコンテンツが2種類設けられており、授業支援ソフトなどを活用して書き込んだり、提出したりすることもできるよう配慮されている。【p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】
教育のICT化への取り組みは適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 学習課題の共有や実感を伴った理解などを目的として、質の高い動画やシミュレーション、思考ツール、章末問題など、さまざまな学習場面で活用できるQRコンテンツが豊富に用意されている。【全体】 ICT機器を活用した学習場面が掲載されている。【口絵2、口絵3、p.8-9、p.10、113ほか】 巻末スキルブックには「健康に配慮したコンピュータの使用方法」が掲載されている。【p.184】 教師用指導書付属として指導者用デジタルブックの発行が予定されている。 制度化された学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。
指導経験の浅い先生が指導しやすいように配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各単元が「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の構成で統一されており、流れに沿って学習を進めることで主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう工夫されている。【全体】 本文ページは必要な資料を精選し、学習を深め広げる資料は口絵や章末資料に掲載することによって、1単位時間で無理なく授業を展開することができるよう配慮されている。【全体】 質の高い動画やシミュレーション、思考ツール、章末問題など、授業で利用できるQRコンテンツが豊富に用意され、学習課題を共有したり学びを広げたりすることができるよう配慮されている。【全体】
個別最適な学びと協働的な学びの実現に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 興味・関心に応じて学びを深め広げることができる資料やQRコンテンツが豊富に用意されている。【全体】 各章末には、何度でも確認できる章末問題のQRコンテンツが用意されている。【p.26、54、65ほか】 協働的な学習を行うことができるように、話し合いの場面が多く設定されている。【p.11、17、37、61ほか】
道徳教育との関連は図られているか。	<ul style="list-style-type: none"> 各章扉で道徳科の各内容項目との関連を示し、道徳科との関連が図りやすいよう配慮されている。【p.13、27、55、67、89、109、121、141、161】 「心の健康」に6単位時間配当され、心の発達、心身相関、ストレス対処などについて科学的に理解するとともに、さまざまな人との関わり大切さについて考えられるよう配慮されている。【p.38-49】

●カリキュラム・マネジメントに役立つ章扉



p.67▶



●小学校保健の学習を振り返るQRコンテンツ

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
多様性・共生に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 心身の発育・発達には個人差があることが、本文の随所に記されている。【p.29、31、32、33、34、36】 SOGIEの視点から構成された章末資料「性の多様性」が掲載されている。【p.51】 共生の視点を重視した資料、写真、挿絵が随所に掲載されている。【口絵1、p.11、39、81、161-169ほか】
生命尊重に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 章末資料「胎児を育てる母体の神秘—胎盤とへその緒—」が掲載され、生命誕生への畏敬の念をもてるよう配慮されている。【p.50】 巻末スキルブックには、命や健康を守る20のスキルが分かりやすくまとめられている。【p.177-194】
情報化社会の進展やネットリテラシーに対応しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育の学習に関連し、健康情報や防災情報、性情報などを正しく選択し、適切に行動することの重要性が、本文、口絵、資料で明記されている。【口絵3、37、79、93、106、153、159ほか】 章末資料「インターネットと依存症」や、巻末スキルブック「インターネットによるコミュニケーションとトラブル」が掲載されている。【p.107、187】
テクノロジーの進化に対応しているか。	<ul style="list-style-type: none"> テクノロジーの進化について、健康やスポーツとの関わりから考えることができる資料が掲載されている。【口絵2、p.64-65】
グローバル化に対応しているか。	<ul style="list-style-type: none"> SDGs、環境、感染症、健康を守る社会の取り組み、スポーツなどについて、グローバルな視点で考えることができる資料が掲載されている。【口絵1、p.138、149、155、158-159、163-170】
キャリア教育の推進に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 章扉や章末資料で保健体育に関連する職業の人の話を掲載し、将来の社会的、職業的自立に目を向けることができるよう配慮されている。【p.13、27、55、62-63、67、89、109、121、141、161】

〈その他の今日的課題への対応〉

SDGs	<ul style="list-style-type: none"> 口絵「私たちの未来とSDGs」は、感染症やスポーツなど、保健体育の視点からSDGsについて考えられるように構成されている。【口絵1】 各章末に「SDGsについて考えよう」のQRコンテンツ（ワークシート）が設けられている。【p.26、54、65、88、108、119、140、160、170】 章末資料「SDGsに取り組む町（鹿児島県大崎町）」では、地域の取り組み事例が紹介されている。【p.140】
地球温暖化	<ul style="list-style-type: none"> 章末資料「地球温暖化による健康や安全への影響」は、保健分野の学習である健康や安全の視点から地球温暖化について考えることができるように構成されている。【p.138-139】
熱中症	<ul style="list-style-type: none"> 「熱中症の予防と手当（発展）」は、気温の上がり始める夏前に学習できるように配列されている。【p.126-127】 巻末スキルブックには「熱中症の応急手当」の手順が掲載され、QRコンテンツとして思考ツールが用意されている。【p.192】
放射線	<ul style="list-style-type: none"> 「放射線と健康（発展）」は、1単位時間として学習することもできるように構成されている。【p.136-137】
食物アレルギー	<ul style="list-style-type: none"> 章末資料「アレルギー」には、さまざまなアレルギーの原因や症状、アナフィラキシーショックについて掲載され、アレルギーの危険について正しく理解し対応できるよう配慮されている。【p.24】
食育	<ul style="list-style-type: none"> 「食生活と健康」や「生活習慣病の予防」などの本文ページでの記載以外に、章末資料「運動やスポーツと食事」では、試合前後の食事や水分補給の仕方などについて掲載されている。【p.18-19、92-93、117】 章末資料「むし歯や歯周病を予防するための運動」には、口や歯の役割と健康について掲載されている。【p.108】
生活習慣病	<ul style="list-style-type: none"> 中学生が生活習慣病を自分事としてとらえ、自らの生活習慣について考えることができるような学習活動が設定されている。【p.93】

● SOGIEの視点から構成された章末資料「性の多様性」



▲p.51

● 未来を生きる力を育てる「口絵」



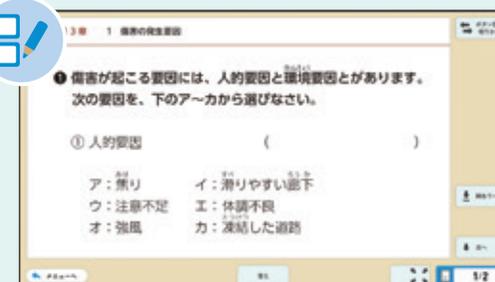
がん	<ul style="list-style-type: none"> ・「がんの予防」は1単位時間として学習することもできるように構成され、がんについてのさらに詳しい情報は、章末資料「がんについてもっと知ろう」に掲載されている。【p.94-95、106】
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・「休養・睡眠と健康」や「生活習慣病の予防」などの本文ページでの記載以外に、章末資料「睡眠は、なぜ大切なか」、巻末スキルブック「よりよい睡眠をとるための方法」が掲載されている。【p.20-21、25、92-93、185】
ストレス対処	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレス対処のさまざまな方法が分かりやすく示されている。【p.48-49】 ・巻末スキルブック「リラクゼーションの方法」には、保健分野の技能であるリラクゼーションの方法が掲載され、手本となる動画のQRコンテンツも用意されている。【p.178】 ・巻末スキルブック「困ったときの相談の仕方・相談窓口」には、多様な相談窓口が紹介されている。【p.185】 ・巻末スキルブック「自分の気持ちを上手に伝えるコミュニケーションの方法」には、アサーションの方法が分かりやすく紹介されている。【p.186】
薬物乱用	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生が薬物乱用の恐ろしさについて具体的にイメージし、正しい対処ができるようにするための資料やQRコンテンツ「薬物乱用の悪循環」「薬物乱用体験者インタビュー」が用意されている。【p.100-105】
感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・目に見えない感染症の広がりについて理解を助ける挿絵や、「飛まつ飛び方」「手や物を通した感染」「手洗いの方法」「マスクのつけ方」などのQRコンテンツが用意されている。【p.143、194】 ・章末資料「感染症の歴史」では、感染症との闘いの歴史から、現在や未来の感染症への向き合い方を考えることができるよう配慮されている。【p.158-159】
交通事故	<ul style="list-style-type: none"> ・「傷害の防止」は、18歳未満の自転車交通事故が多い学年冒頭に配列されている。【p.67-88】 ・交通事故の危険を予測し回避する力を育成する学習活動やQRコンテンツが設けられている。【p.71、73ほか】
防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害の危険を予測し回避する力を育成する学習活動やQRコンテンツが設けられている。【p.75】 ・近年増加しているSNSによる犯罪被害の事例やその防止について掲載されている。【p.187】
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然災害の防止」は、大雨による災害が多発する夏前に学習できるように配列されている。【p.76-81、86-88】 ・災害情報の重要性や入手方法、防災タイムラインについて掲載されている。【口絵3、p.79、88、190】 ・「共に生きる（発展）」が設けられており、防災の自助、共助、公助について解説されている。【p.80-81】 ・地域との連携の大切さや取り組みに具体例「防災を通して深める地域のきずな」が掲載されている。【p.81】
運動時の事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・「運動やスポーツの安全な行い方」のほか、章末資料「スポーツ障害」、巻末スキルブック「野外スポーツを安全に行う」など、運動時の事故防止に関わる資料が豊富に掲載されている。【p.114-115、118、126-127、192、193】
体力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野、体育分野の両面から、運動習慣と健康、体力向上について考えることができるよう配慮されている。【p.16-17、22-23、56-57、60-61、92-93、110、116、162】
生涯スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの重要性や、生涯における自分とスポーツの関わりについて具体的に考えることができる学習課題が設けられている。【p.55-63、162-163、167】
オリンピック・パラリンピック	<ul style="list-style-type: none"> ・本文ページや章末資料では、オリンピック・パラリンピックの歴史などの基本的な資料や、アンチ・ドーピングに関する資料が掲載されている。【p.164-165、168-169、170】
体育分野と保健分野の関連	<ul style="list-style-type: none"> ・本文側注欄には、随所に🔗マークで体育分野と保健分野の関連が明記されている。【p.16、17、29、31、56、111、114ほか】
保健分野の技能（実習）の扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野の技能であるリラクゼーションの方法、直接圧迫止血法、包帯法、心肺蘇生法（胸骨圧迫、気道の確保、人工呼吸、AEDの使用）は、「実習」として巻末スキルブックに分かりやすく手順が示され、動画のQRコンテンツも用意されている。【p.178-183】



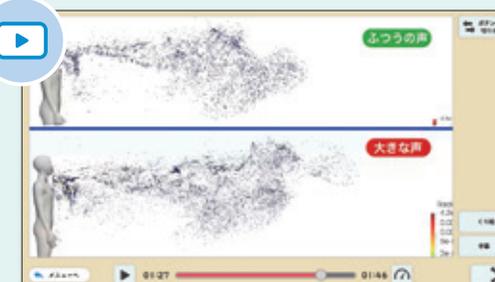
●さまざまな学習場面に対応した「QRコンテンツ」



□ 危険回避の方法 (p.75)



□ 保健編3章 章末問題 (p.88)



□ 飛まつ飛び方 (p.143)

全ての生徒が学びやすい紙面への工夫

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
特別支援教育に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の研究者に、専門的見地から内容およびデザインについての校閲を受けており、できるだけ多くの生徒にとって読みやすく使いやすい教科書になるよう配慮されている。【全体】 全ての単元が「見つける」「学習課題」「課題の解決（発問、本文・資料、活用する）」「広げる」で構成されている。また、本文ページは、左側本文・右側資料、二次元コードは右下とデザインが固定されており、学習の流れが分かりやすく、迷うことなく安心して学習を進めることができるよう配慮されている。【全体】 中学校以降で学習する常用漢字には、全てふりがながふられている。【全体】 特別支援教育に有効な機能が充実した学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 拡大教科書の発行が予定されている。
人権や福祉に配慮されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 写真や挿絵の男女の人数や役割については、性別による偏りが無いよう細心の注意が払われている。また、左利きの人、眼鏡をかけている人、障がいのある人、外国にルーツをもつ人など、多様な人物が表現されており、多様性に配慮されている。【p.10-11、17、40、42、57、60、124、130ほか】 共生の視点を重視した資料、写真、挿絵が随所に掲載されている。【口絵1、p.11、39、81、161-169ほか】 心身の発育・発達には個人差があることが、本文の随所に記されている。【p.29、31、32、33、34、36】 SOGIEの視点から構成された章末資料「性の多様性」が掲載されている。【p.51】
表記・表現は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 全ての文字に、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。 本文は、発達段階に応じた適切な用語で簡潔明瞭に表現されている。 本文は明朝体、本文中のキーワードはゴシック体で区別されている。 配色およびデザインについては専門家に校閲を依頼し、ユニバーサルデザインの観点から、全ページにわたって検証が行われており、色覚の多様性に配慮されている。 紙面の色数を限定し、誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトとなっている。 挿絵は、学習事項を的確に表現するとともに、生徒にとって親しみやすいものとなっている。

UD FONT

多様性や共生に配慮された写真や挿絵



▲p.81 「共に生きる」



イモムシラグビー

▲p.57 「運動やスポーツの必要性和楽しさ」



▲p.161 体育編3章 草履



▲p.42 「心と体の関わり」

用紙・印刷・造本

検討の観点	「新編 新しい保健体育」の特色
用紙や印刷は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 重量による生徒の身体的負担に配慮し、丈夫で軽量化された用紙が使用されている。 全ページカラー印刷で、目に優しいつや消しの白色再生紙が使用されている。 環境や健康への配慮から、印刷には、再生紙・植物油インキが使用され、印刷業会団体が定めた環境配慮規準を満たした「グリーンプリンティング認定工場」で印刷・製本されている。
製本は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> 3年間の使用に耐えられるように、表紙には汚れにくく防水効果、強度を高める加工（PP加工）が施されている。 開きやすく堅牢なあじろ綴じで製本されている。また、針金を用いず環境に配慮した接着剤が使用されている。

VEGETABLE OIL INK